

平成 30 年度 西日本豪雨災害調査報告会 開催のお知らせ



主催；高知工業高等専門学校

共催；土木学会四国支部

共催；高知県土木施工管理技士会

共催；高知県地盤工学研究会

後援；南国市危機管理課

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から高知高専の教育・研究活動に関しまして、御理解と御指導を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 30 年 7 月 6 日に西日本豪雨災害が発生し、15 府県で 227 名が犠牲になりました。特に、広島県を中心に岡山県および高知県でも甚大な被害を受けました。この西日本豪雨災害でお亡くなりになられた方々に追悼の意を表すとともに、今なお避難生活をされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、高知高専では、本校の諏訪（多賀谷）宏三名誉教授指導のもとに、今回の西日本豪雨災害が発生して約 1 ヶ月後に被災地に入り、徳山高専、高知県内の役所および地質調査会社・測量設計会社と共同で現地調査を行い貴重な情報を得ることができました。高知県は地形・地質が複雑であり多雨であることも含め豪雨災害の危険度が高いため、平成 30 年西日本豪雨災害の報告会を実施し、今後発生する豪雨防災に役立てて頂こうと考えております。ふるってご参加頂きますようご案内いたします。

記

- ・日時：平成 30 年 11 月 17 日(土) 13：00～16：45
- ・場所：高知高専 視聴覚室 (図書館 1 階)
- ・CPD：土木学会認定 CPD プログラム：3.5
- ・CPDS：ユニット数：4unit
- ・入場：無料 (定員 160 名；定員に達し次第締め切りいたします)

【プログラム】

13：00－13：05	開会挨拶 高知高専 ソーシャルデザイン工学科教授 岡林 宏二郎	
13：05－13：55	広島豪雨による被災状況と豪雨防災 高知高専名誉教授 諏訪 宏三	50 分
13：55－14：45	広島・山口における構造物の被災状況 (道路、橋梁、鉄道、建物など) 徳山高専 准教授 海田 辰将	50 分
14：45－15：00	休憩	
15：00－15：45	豪雨災害と地形地質に関する考察 (株)相愛 船井 孝誠・岸 孝司・篠原 貴紀	45 分
15：45－16：10	高知県における被災状況および高知県の最近の土砂災害 高知高専 教授 岡林 宏二郎	25 分
16：10－16：40	全体討論会	
16：40－16：45	閉会挨拶	

申し込み先

「西日本豪雨災害調査報告会参加希望」と明記の上、① 氏名、② 勤務先、③連絡先、④CPDまたは CPDS が必要な場合は必ずその旨を記載して、平成30年11月9日(金)までに高知高専総務課企画係宛に、メール若しくはFAXにてご連絡下さい。

申し込み先： ①高知高専 総務課企画係 TEL 088-864-5643 ・FAX 088-864-5618
E-MAIL kikaku@jm.kochi-ct.ac.jp